

一 解決に至リシ經過

八月十八日船負代表松沢一市ハ社長自宅ヲ訪問シ  
土屋社長ニ會見種々折衝ノ結果莫ニ社長ノ  
支拂能力莫キヲ感知シ荏苒爭議ノ延引スル  
ハ勞働者側ノ不利ナルヲ悟リ大讓歩ヲ以テ解決  
セリト決意シ二十四日再會ヲ約シ辨去セリ

又十月十四日午後五時ヨリ社長自宅ニ於テ

會社側 土屋社長

船負側 松沢一市 (東京印刷工聯合會員)

川井佐治 (柴定吉一陪)

會見ニ種々折衝ヲシテ結果船負側ハ大讓

歩ヲナシ再會解決

一 解決條件ハ右ノ如ク會社ニ提出シタル解決書ノ外答)

解決書

下名四名ヨリ請求仕候給料未拂分積立金其他  
未拂分ニ対シ金一百円也ヲ以テ一切支拂ハ解決  
仕り候事ヲ承認仕候

昭和六年十月二十四日

東京印刷工聯合會社

船負 川井佐治

柴定吉

會各社志 (代理人)

西尾健志 (松沢一市)

主會人松沢一市

東京印刷工聯合會社殿

右及申(通)報云也